



17年度は市内で2万2,227トンのものが排出されました

(※①) 胆江地区広域行政組合「平成16年度一般廃棄物処理原価計算書」により計算

平成17年度に本市でリサイクルされた資源物の量は、下表のとおりです。

総量に占める6096トンのうち、これらを単純にごみとして焼却などで処理した場合は、約2億円(※①)のお金がかかることになります。

平成17年度のリサイクル率は22%となっており、わたしたち一人一人のリサイクルに対する思いと行動が、約2割もの資源をよみがえらせているのです。

資源として生まれかわった量は6096トン。
金額にして2億円

普段の生活の中で何げなく捨てている「ごみ」。今、このごみが増え続け、埋め立てる場所もなくなりつつあります。また、ごみを処理するときに発生するダイオキシンなどの有害物質や地球温暖化の原因となる二酸化炭素の増加が、わたしたちの健康や自然環境にも悪影響を及ぼし始めています。

祖先から受け継いだ豊かな地球環境を未来の子どもたちに引き継ぐために、今、わたしたちの生活を見つめ直し、ごみを少なくするための努力が必要となっています。

ごみを減らして もっともっとリサイクル

(※②) 胆江地区広域行政組合「平成16年度一般廃棄物処理事業実態調査」より

リサイクルに力を入れて、みんなで頑張っているのですが、残りの約8割は有効利用されず、ごみとして燃やされたり埋め立てられているのが実態です。

ごみの処理費用は
なんと年に7億円

指定ごみ袋を 使いましょう

ごみを出すときは、奥州市指定ごみ袋を使い、区名を「○」で囲み、氏名を記入しましょう。

また、ごみを収集所に出すときは、地区によって決められた排出日・時間・分別方法を守りましょう。

ごみ収集所周辺の住民の皆さんに迷惑にならないよう配慮し、マナーを守って排出しましょう。

各区ごとの資源物の量（平成17年度）

単位：トン

水沢区	江刺区	前沢区	胆沢区	衣川区	合計
3,301	1,129	720	725	221	6,096

各区ごとのごみの総量（平成17年度）

単位：トン

	水沢区	江刺区	前沢区	胆沢区	衣川区	合計
燃えるごみ	11,840.36	4,468.79	2,201.70	1,867.06	514.28	20,892.19
燃えないごみ	677.43	319.61	171.35	142.96	24.45	1,335.80
合 計	12,517.79	4,788.40	2,373.05	2,010.02	538.73	22,227.99
区民1人当たり	209kg	144kg	157kg	155kg	106kg	平均 170kg

6月は 環境月間です

みんなで考えよう 地球環境のこと

6月は「環境月間」です。

環境基本法は6月5日を「環境の日」とし、この1カ月間を「環境月間」と定めています。

今月号では、環境の中でも皆さんの生活に一番密着したごみについて取り上げます。この環境月間を機会に、改めて「環境」「ごみ」について考え、行動してみましょう。

待ったなしで進んでいる環境の悪化に歯止めをかけるのは常に“今このとき”です。一人一人、今できることを始めませんか。

■問い合わせ 本庁市民環境企画室
または各総合支所生活環境課

